

鍵管理装置

キーステーション

テナントビル、マンション、インテリジェントビルの無人管理に……

鍵の無人管理、テナントの出退管理、およびテナント室の警備の開始/解除などのセキュリティ情報をキーホルダの出し入れによってコントロールする装置です。同時に「在/不在」の情報をもとに照明・空調などを制御するビルの総合管理システムです。



キーステーション（設置例）

機能

「キーステーション」は、ビル内の各テナント等が独自に自室の警戒の開始/解除操作を行える様、ビル通用口附近に設置します。操作は〈カード〉および〈テンキー〉を用いて行います。テナントの最終退館表示および出力、最始入館出力、侵入警報表示および出力、またテナントの「在/不在」情報をもとにした照明・空調制御出力等を標準装備しています。また、電気錠のコントロール等も可能です。（オプション）

特長

- ・ポケットに入れて持ち帰りにくい大きさのカセット方式キーホルダ。
- ・鍵の保管状況を一目で確認。
- ・鍵の収納、取出し操作で、警備の開始/解除信号を個別に出力。
- ・正規の方法以外で鍵を取出すと警報信号を出力。
- ・ドアの施錠を忘れた状態では鍵の保管はできません。
- ・鍵の収納スペースは小さく場所を取りません。



カセット方式キーホルダ FKH-P
ポリカーボネイト成形
H:34.5/W:24.9/D:90.0

鍵を「キーステーション」に保管する際、専用のカセット式キーホルダに納めて保管することを最大の特長としています。このユニークな機構を採用する事で、保管のメカニズムを単純に、操作部をコンパクトに、鍵の保管をより安全・確実なものとしています。